



# おさかな瓦版

No. 52  
2013.3

シリーズ：世界のさかなたち 第4回

## ミンククジラ



ふーちゃんのトピックス

「さかなと森の観察園」に行ってみよう！

# ミンククジラ ~口の中にヒゲ?!~



1. ミンククジラ

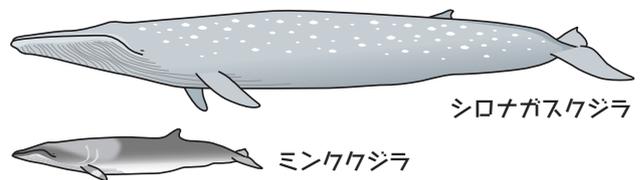
(図は、「新版 鯨とイルカのフィールドガイド(東京大学出版会)」より)

ミンククジラは、体長8メートル、体重7トンほどになる、ヒゲくじら類のクジラです(図1、ヒゲくじら類の説明は「おさかな瓦版」No.51《ツチクジラ》を見てください)。胸ビレに白い帯があるのが特徴です。体長8メートルというとかなり大きいように思いますが、ヒゲくじら類の中では小さい方です。ちなみにヒゲくじら類の中で最も大きいのはシロナガスクジラで、体長は30メートルにもなります(図2)。

ヒゲくじら類には、歯の代わりにヒゲ板とよばれるうすい板が、上あごの中にたくさん

つながって生えています(ワンポイント)。

ミンククジラという名前は、ノルウェーの捕鯨船の船員の名前からついたという説があります。昔、マインケという名の船員が、ミンククジラを大きなシロナガスクジラと見間違え、仲間に知らせました。そ



2. ミンククジラとシロナガスクジラの大きさの比較



あんじいのワンポイントアドバイス

あんじい：ありとあらゆることを知っているナゾのさかな仙人です

## ヒゲ板って何？

ヒゲと言っても、人間のヒゲとはだいぶ違うようじゃの。つめと同じような物できている、かたくて、しかも曲げても折れにくいんじや。海水ごと魚など餌を口の中に入れてあと海水をはき出し、このヒゲ板で餌だけをこして飲み込むんじや。クジラもしょっぱい海水は飲みたくないのかもしれないの。



ミンククジラの口

(歯のように見えるのがヒゲ板)



ヒゲ板

(これが数百枚並んでいます)

れからは、この小さなクジラが現れると、仲間たちは冗談まじりに「そら、ミンククジラが出たぞ」とはやしたて、それがミンククジラへと変わり、今に伝わったと言われている。

北半球の海の広い範囲にすんでいて、日本の近くにもやって来ます。日本の周りには少なくとも2万5,000頭ほどいると考えられています。

生まれて6～8年ほどで大人になり、それからは、ほぼ1年に1頭のペースで子どもを産むようです。ちなみに、ヒゲくじら類の年齢は、耳あかを使って調べます(

チェック)。  
今、日本ではミンククジラがどのような餌をどれくらい食べているかなどの調査が行われています。水産総合研究センターも、毎年、秋に北海道の釧路沖で調査を行い、ミンククジラはオキアミだけでなく、サンマやスルメイカなどいろいろな種類の餌を食べていることや、成長するにつれて餌を変えていることなどがわかってきました。食べた餌の栄養分は脂肪として体に蓄えられ、



📷. クジラの刺し身

(写真提供：財団法人 日本鯨類研究所)

ミンククジラはとてもおいしく、肉は刺し身やすき焼き、カツなどにして、皮はベーコンとして食べられています

冬はこの脂肪をエネルギーにかえて生活しています。

ミンククジラは、冬に南の海で子どもを産み、暖かい季節になると餌の豊富な北の海に移動していると考えられています。しかし、出産している海域はまだはっきりとはわかっていないため、人工衛星で追いかけて、見つけ出す調査もしています。

ミンククジラについてより深く知るために、私たちはこれからも研究を続けていきます。

(吉田 英可・村瀬 弘人)



## ヒゲくじら類の年齢はどうやって調べるの？

ヒゲくじら類の年齢は、なんと耳あかで調べています。

ミンククジラの耳は、体の外からは小さな点が見えるだけで、耳の穴は閉じています。穴があいていないので耳そうじができず、だんだんと耳の奥にあかがたまってきます。耳あかをうすく切ると木の年輪のようなスジが現れ、これを数えることで年齢がわかります。



ミンククジラ

こんなに小さいの？!



耳

今まで調べた中で一番年をとっていたのは49歳だったんだって



耳あかの断面





ふーちゃんのトピックス

Fuchan's Topics

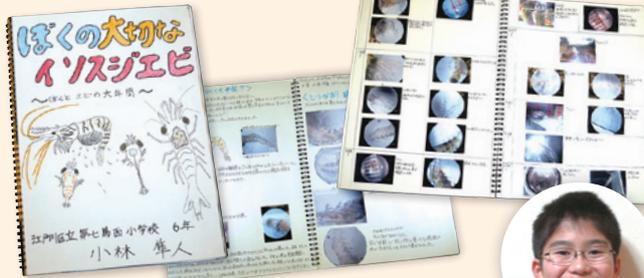
# 「さかなと森の観察園」 に行ってみよう!

冬の間お休みしていた「さかなと森の観察園」が、3月20日から開園します。池の中を泳ぐ大きなマスたちを見ながら、樹齢300年を超えるミズナラなど自然豊かな森の中を歩いてみませんか?

「さかなと森の観察園」では、朝日新聞社と朝日学生新聞社が主催する第31回「海とさかな」自由研究・作品コンクールで賞をとった優秀な作品のいくつかを展示しています。このコンクールは、小学生のみなさんを対象に行われ、毎年、海と魚の不思議や驚きを、自由研究や絵、作文などで表現した、たくさんのすばらしい作品の応募があります。

今回は、多くの作品の中から、東京都の小林隼人くんの自由研究「ぼくの大げんいソスジエビ」と愛媛県の彦坂崇光くんの絵画「ザトウクジラのオスの戦い」が水産総合研究センター理事長賞に選ばれました。この2作品のほか、農林水産大臣賞に選ばれた2作品も展示しているので、ぜひ見に来てね。

## 研究部門



自由研究「ぼくの大げんいソスジエビ」

東京都江戸川区立第七葛西小学校 6年生 小林 隼人くん

## 創作部門



絵画「ザトウクジラのオスの戦い」

愛知県豊川市立小坂井東小学校 3年生 彦坂 崇光くん

## 「さかなと森の観察園」

〒321-1661 栃木県日光市中宮祠 2482-3

☎ 0288-55-0055

### ★電頭の滝のすぐ近く!



5月5日のこどもの日は、中学生以下の入園料が無料になります。

<http://www.fra.affrc.go.jp/nikko/>



「さかなと森の観察園」のウェブサイトでは、観察園の中を流れる川の水の中ライブ映像を公開しています。川の中を元気よく泳ぎ回る魚たちのようすをぜひ見てみてね。

▶ [http://www.fra.affrc.go.jp/nikko/live\\_video.html](http://www.fra.affrc.go.jp/nikko/live_video.html)

ライブ映像配信時間 ※休園中の配信はありません

- 3月20日～10月31日 8:30～16:30
- 11月1日～30日 8:30～15:30



ふーちゃん と



ふっくん：あんじい仙人のもとで修行している研究員です

## おさかな瓦版 No.52 (2013年3月発行)

編集・発行：独立行政法人 水産総合研究センター

質問の送り先・お問い合わせ先：広報室

〒220-6115 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-3

クイーンズタワーB 15階

TEL. 045-227-2600 FAX. 045-227-2702

ウェブサイト <http://www.fra.affrc.go.jp/>

さかなやエビ、カニなどの水産動物や海藻のことでわからないことがあったら、広報室までハガキを送ってね。〈聞きたいことの内容〉〈学年〉〈住所〉〈名前〉を忘れずに書いてね。ふっくんが「なんでもコーナー」でお答えします。



水産庁の主催する魚の国のしあわせプロジェクトに参加しています。

表紙写真



ミンククジラの親子 (写真：野路 滋、2007年6月撮影時、国際水産資源研究所調査員)